

平成 20 年度 文部科学省採択
組織的な大学院教育改革推進プログラム

明治大学大学院文学研究科

複眼的日本古代学研究の人材育成プログラム

Graduate Program for
Interdisciplinary Specialists
in
Ancient Studies of Japan

2008 ~ 2010 年度
取組報告書

2011 年 3 月 31 日

明治大学大学院文学研究科
明治大学日本古代学教育・研究センター

第 2 部 資料編

I 活動状況

1. シンポジウム

- 2008年11月15日(土)

採択記念シンポジウム「日本古代学の新たな地平」



- 2009年1月13日(火)

平成20年度大学院教育改革支援プログラム合同フォーラム



- 2010年2月25日(木)～26日(金)

第1回明治大学日韓文化研究シンポジウム「東アジア古代文化の諸相」

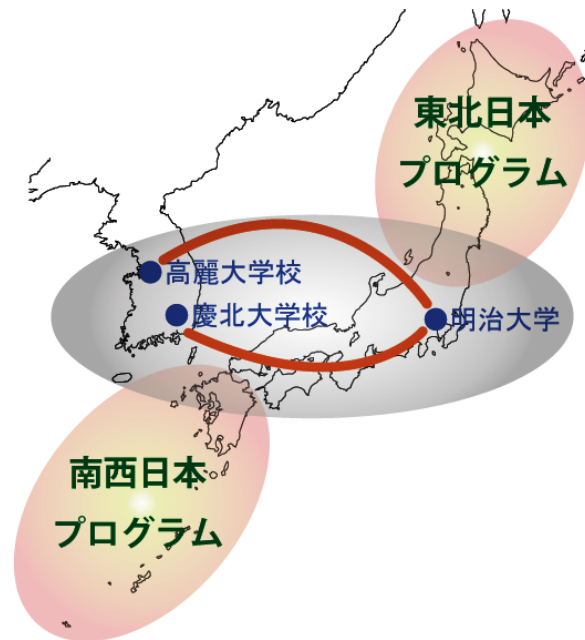


- 2010年11月4日(木)～6日(土)

国際学術研究会「交響する古代」



2. フィールドワーク



◆韓国プログラムー高麗大学校プログラム

- 2009年3月11日(水)～17日(火)
[2008年度高麗大学校プログラム](#)
- 2009年8月29日(土)～9月4日(金)
[2009年度高麗大学校プログラム](#)
- 2010年2月26日(金)～27日(土)
[2009年度高麗大学校プログラム](#)
- 2010年8月19日(木)～25日(水)
[2010年度高麗大学校プログラム](#)



◆韓国プログラムー慶北大学校プログラム

- 2009年3月17日(火)～23日(月)
[2008年度慶北大学校プログラム](#)
- 2009年12月15日(火)～21日(月)
[2009年度慶北大学校プログラム](#)
- 2010年12月15日(水)～21日(火)
[2010年度慶北大学校プログラム](#)



◆東北日本プログラム

- 2008年12月20日(土)～25日(木)
[2008年度東北日本プログラム](#)
- 2009年9月20日(日)～25日(金)
[2009年度東北日本プログラム](#)
- 2010年9月20日(月)～25日(土)
[2010年度東北日本プログラム](#)



◆南西日本プログラム

- 2008年12月10日(水)～16日(火)
[2008年度南西日本プログラム](#)
- 2009年11月4日(水)～9日(月)
[2009年度南西日本プログラム](#)
- 2010年9月9日(木)～14日(火)
[2010年度南西日本プログラム](#)



◆南カリフォルニア大学プログラム

- 2010年12月7日(火)～12日(日)
[2010年度南カリフォルニア大学プログラム](#)



3. 国際交流

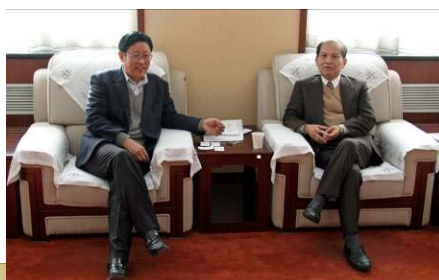
◆2008年度

- 2008年11月17日(月)～20日(木)
[韓国慶北大学校訪問\(プログラム打合せ\)](#)
- 2008年11月25日(火)～27日(木)
[韓国高麗大学校訪問\(プログラム打合せ\)](#)
- 2008年12月2日(火)～7日(日)
[アメリカ南カリフォルニア大学訪問\(プログラム打合せ、大学院・学部授業\)](#)
- 2009年3月3日(火)～6日(金)
[中国社会科学院学術交流会および北京大学表敬訪問](#)



◆2009年度

- 2009年12月2日(水)～5日(土)
[中国社会科学院 表敬訪問・学術交流会](#)
- 2009年12月6日(日)～10日(木)
[南カリフォルニア大学 学術交流会](#)



◆2010年度

- 2010年10月9日(土)～12日(火)
[中国社会科学院・北京大学](#)
- 2011年3月13日(日)～18日(金)
[中国社会科学院・北京大学](#)
- 2011年3月28日(月)～31日(木)
[韓国・ソウル市 高麗大学校学術交流会](#)



4. 特別講義

◆高麗大学校プログラム特別講義

- 2009年1月30日（金）高麗大学校プログラム特別講義
沈 慶昊（高麗大学校文科大学漢文学科教授）「17世紀以来日本漢学と朝鮮韓国漢学の歴史的接点について」
寺内 威太郎（明治大学文学部教授）「韓国史概説」
- 2009年2月6日（金）高麗大学校プログラム特別講義
金 鍾徳（韓国外国語大学校日本語学科教授）「日本古代文学における『韓国』のイメージ」
- 2009年3月9日（月）高麗大学校プログラム特別講義
神鷹 徳治（明治大学文学部教授）「朝鮮刊本の独自性—活字本を中心として—」
- 2009年6月25日（木）高麗大学校プログラム特別講義
崔 吉城（東亜大学人間科学部教授）「私のシャーマニズム研究」
- 2009年7月17日（金）高麗大学校プログラム特別講義
野村 伸一（慶應義塾大学文学部教授）「東シナ海祭祀芸能史論序説」
- 2009年7月27日（月）高麗大学校プログラム特別講義
沈 勝求（韓国体育大学校教授）「儒教儀禮に対する文化 Contents 現況と展望」
沈 慶昊（高麗大学校文科大学教授）「『三国遺事』研究の現況」
- 2010年6月4日（金）高麗大学校プログラム特別講義
沈 慶昊（明治大学文学部客員教授、高麗大学校教授）「新羅遺跡に関わる李朝知識人の詩文と歴史追憶の様相」
- 2010年7月16日（金）高麗大学校プログラム特別講義
李 孝杰（韓国・国立安東大学校 韓国文化産業専門大学院長 兼 融合 Contents 学科教授）「新羅の仏教と文化」
- 2010年11月26日（金）高麗大学校プログラム特別講義
野崎 充彦（大阪市立大学教授）「朝鮮の世俗社会—野談・稗官文学を通じて」
- 2011年1月15日（土）高麗大学校プログラム特別講義
李 鎮漢（高麗大学校文科大学教授）「高麗時代における宋商の往来研究と高麗・日本の貿易」



◆慶北大学校プログラム特別講義

- 2009年2月28日(土) 慶北大学校プログラム特別講義
朴 天秀 (慶北大学校教授)「考古学から見た加耶諸国の歴史と文化」
- 2009年7月4日(土) 慶北大学校プログラム特別講義
朴 天秀 (慶北大学校人文大学考古人類学科教授)「大伽耶と倭」
- 2009年7月14日(火) 慶北大学校プログラム特別講義
朴 天秀 (慶北大学校人文大学考古人類学科教授)「新羅と倭」
- 2010年2月19日(金) 慶北大学校プログラム特別講義
山本 孝文 (日本大学文理学部准教授)「朝鮮半島における古代国家形成論」
- 2010年12月2日(木) 慶北大学校プログラム特別講義
小笠原 好彦 (明治大学大学院特任教授)「朝鮮半島の古代寺院と日本寺院の伽藍」
中村 大介 (明治大学古代学研究所ポストドクター)「朝鮮半島の青銅器時代社会」



◆東北日本プログラム特別講義

- 2008年11月25日(火) 東北日本プログラム特別講義
小笠原 好彦 (滋賀大学名誉教授)「東北の城柵官衙」
- 2008年12月12日(金) 東北日本プログラム特別講義
山路 直充 (市立市川考古博物館学芸員)「瓦から読み解く宮都・坂東・陸奥」
- 2009年2月7日(土) 東北日本プログラム特別講義
菊池 芳朗 (福島大学行政政策学類准教授)「東北地方における古墳の終焉」
村田 晃一 (宮城県教育庁文化財保護課)「版図の拡大と在地社会の変容」
- 2009年7月18日(土) 東北日本プログラム特別講義
小林 昌二 (帝京大学文学部教授)「淳足・磐舟柵研究の現状と課題」
荒木 志伸 (明治大学日本古代学教育・研究センター研究推進員)「城輪柵跡と周辺遺跡の動態—出羽国府移転論について—」
- 2010年2月6日(土) 東北日本プログラム特別講義
樋口 知志 (岩手大学人文社会科学部教授)「安部・清原氏の城柵遺跡と前九年合戦— 鳥海柵跡と大鳥井山遺跡(大鳥山柵跡)を中心に—」
船木 義勝 (元秋田県教育庁文化財保護室長)「青森市高屋敷館遺跡の堀と土塁— 火山噴火災害から読み解く—」



- 2010年7月10日(土) 東北日本プログラム特別講義
三上 喜孝(山形大学人文学部人間文化学科准教授)「墨書土器と古代地域社会研究—東北地方の墨書土器を素材として—」
古川 淳一(青森県 県史編さんグループ マネージャー)「青森県史における出土文字資料集成」

- 2010年11月26日(金) 東北日本プログラム特別講義
宇部 則保(八戸市教育委員会埋蔵文化財グループ リーダー)「林ノ前遺跡と馬淵川流域の蝦夷社会」
船場 昌子(八戸市教育委員会埋蔵文化財グループ 学芸員)「林ノ前遺跡の発掘調査」

◆南西日本プログラム特別講義

- 2009年7月4日(土) 南西日本プログラム特別講義
島村 幸一(立正大学文学部准教授)「神女オモロと歌唱者(男性)オモロ」
- 2009年7月18日(土) 南西日本プログラム特別講義
居駒 永幸(明治大学経営学部教授)「宮古島旧記類と『宮古史伝』-宮古の英雄伝説をめぐって-」
- 2009年10月17日(土) 南西日本プログラム特別講義
大胡 太郎(琉球大学法文学部准教授)「旅の安全の祈り・儀礼・歌—島唄・オモリ・おもろ—」
- 2009年10月31日(土) 南西日本プログラム特別講義
狩俣 恵一(沖縄国際大学総合文化学部教授)「琉球文学の古代性—琉球芸能と社会—」
- 2009年11月21日(土) 南西日本プログラム特別講義
姫田 忠義(民族文化映像研究所所長)「南島の祭祀と儀礼—種子取祭と奄美のノロー」
- 2010年5月15日(土) 南西日本プログラム特別講義
Josef Kreiner(ヨーゼフ・クライナー)(ボン大学名誉教授、法政大学国際戦略機構特任所員)「昭和30年代の調査から見る奄美の宗教」
- 2010年6月12日(土) 南西日本プログラム特別講義
小川 学夫(鹿児島純心女子短期大学非常勤講師)「生きものとしての奄美のシマウタに出会って」
- 2010年6月26日(土) 南西日本プログラム特別講義
高橋 一郎(奄美民俗研究家)「奄美の民俗文化—ノロの祭祀—歴史・伝承・その行方—」
- 2010年11月13日(土) 南西日本プログラム特別講義
保坂 達雄(東京都市大学人間科学部教授)「琉球国王の出自をめぐる歴史伝承と信仰」



◆南カリフォルニア大学プログラム特別講義

- 2009年2月21日(土) 特別講義

[Joan R. Piggott \(ジョアン R.ピジョー\) \(南カリフォルニア大学歴史科教授\)「十一世紀の中流貴族社会の婚姻と家族、<新猿楽記> からの手がかり」](#)

- 2011年1月20日(木) 南カリフォルニア大学プログラム特別講義

[Ellen Van Goethem \(エレン ヴァン フーテム\) \(法政大学グローバル教養学部助教\)「ベルギーから見た古代日本」](#)

◆その他特別講義

- 2009年2月21日(土) 特別講義

[徐 建新 \(中国社会科学院世界歴史研究所主任研究員\)「30年来的中国的日本古代中世紀史研究」](#)

- 2009年3月17日(火) 特別講義

[寧 欣 \(北京師範大学教授\)「図像中的歴史—隋唐五代史研究的啓示—」](#)



- 2009年10月24日(土) 特別講義

[吉村 武彦 \(明治大学大学院院長\)「日本における律令研究」](#)

[黄 正建 \(中国社会科学院歴史研究所主任研究員\)「唐宋史における天聖令」](#)

[服部 一隆 \(明治大学兼任講師\)「日本における天聖令研究の現状」](#)

- 2010年1月26日(火) 特別公開講義

[王 巍 \(中国社会科学院考古研究所所長\)「中国安陽西高穴大墓発掘成果」](#)



- 2009年2月16日(月) 特別講義

[小笠原 好彦 \(滋賀大学名誉教授\)「聖武天皇と紫香楽宮」](#)

- 2010年3月12日(金) 特別公開講義

[Josef Kreiner \(ヨーゼフ・クライナー\) \(ボン大学名誉教授、法政大学特任教授\)「岡正雄先生と日本民族学事始」](#)

- 2009年3月2日(月)～5日(木) 韓国プログラム参加予定者向け特別講義

[金 孝珍 \(明治大学文学部兼任講師\)「韓国語講座Ⅰ」](#)

[金 任仲 \(明治大学文学部兼任講師\)「韓国語講座Ⅱ」](#)

- 2009年7月28日(火)～8月3日(火) 韓国プログラム参加予定者向け特別講義

[金 孝珍 \(明治大学文学部兼任講師\)「韓国語講座」](#)

- 2009年5月27日(水)・6月3日(水) 特別公開授業

[高瀬 克範 \(明治大学文学部准教授\)「プレゼンテーション技術」](#)

5. 研究会・サブゼミ

◆2008 年度

- 2009 年 2 月 毎週火曜日
漢籍入門講座（全 4 回）（研究推進員 江川 式部）
- 2009 年 3 月 6 日（金）・13 日（金）
日本古代史研究発表会（研究推進員 服部 一隆）



◆2009 年度

- 2009 年 5 月 15 日より毎週金曜日
『三国遺事』を読む（研究推進員 袴田 光康，リサーチアシスタント（RA） 成 耆赫（成 北ユウ））
- 2009 年 5 月 25 日（月）
日本古代史料入門（研究推進員 渡辺 滋）
- 2009 年 6 月 15 日（月）・7 月 13 日（月）
古文書・古典籍の調査方法（研究推進員 渡辺 滋）
- 2009 年 7 月 17 日（金）
出土歯牙の鑑定について（研究推進員 谷畑 美帆）
- 2009 年 9 月 10 日（木）
日本古代史料の調査（研究推進員 渡辺 滋、長瀬 由美）
- 2010 年 1 月 30 日（土）～31 日（日）
和紙の製造工程の調査（研究推進員 渡辺 滋）
- 2010 年 2 月 10 日（水）
骨考古学の定着と進展（研究推進員 谷畑 美帆）
- 2010 年 3 月 5・12・19 日（金）
日本古代史料の講読（研究推進員 荒木 志伸，渡辺 滋）



◆2010年度

- 毎週金曜日 開講

『三国遺事』を読む (研究推進員 堂野前 彰子)

- 隔週金曜日 開講

『小右記』講読 (研究推進員 高橋 麻織, 渡辺 滋)

- 毎週火曜日 開講

『古事記』を読む (研究推進員 堂野前 彰子)

- 2010年6月16日 (水)

骨学入門 (研究推進員 谷畑 美帆)

- 月2~3回 開講

英文講読の会 (研究推進員 谷畑 美帆)

- 2010年8月20日 (金)

金石文読解の方法 (研究推進員 荒木 志伸)

- 2010年9月7日 (火)

恐山と東北の霊場について (研究推進員 荒木 志伸)

- 2010年9月14日 (火)

北東北の城館と遺跡 (研究推進員 荒木 志伸)

- 2011年2月16日 (水)

古代の鎌倉, 文学の鎌倉を学ぶ (研究推進員 荒木 志伸, 研究推進員 渡辺 滋)

- 2011年2月25日 (金)

国立歴史民俗博物館における史料熟覧 (研究推進員 渡辺 滋, 研究推進員 高橋 麻織)



② 紀要『日本古代学』

◆『日本古代学』第1号

巻頭言

[創刊にあたって](#)

吉 村 武 彦

論 文

[日本列島における国家形成—倭国・ヤマト王権から律令制国家へ—](#)

吉 村 武 彦

[日本神話の北と南の方位観—神話から歴史へ—](#)

永 藤 靖

[源氏物語の注釈史における『尚書』言説](#)

日 向 一 雅

特別講義

[17世紀以降の日本漢学と朝鮮韓国漢学の歴史的接点について](#)

沈 慶 昊

[日本古代文学における「韓国」のイメージ](#)

金 鍾 徳

[30年来中国大陆学术界对日本古代中世纪史的研究](#)

徐 建 新

[十一世紀京都における結婚と家族の滑稽劇](#)

Piggott, J. R.

研究ノート

[皮革利用史の研究動向—皮革資源への「複眼的」接近のために—](#)

高 瀬 克 範

編集後記

英文目次

◆『日本古代学』第2号

論 文

[ヒルコとは何者か—内項と外項の構造—](#)

永 藤 靖

[歌語としての「奥妻」—越中の家持—](#)

堂野前 彰 子

[『狭衣物語』女二宮の造型—狭衣に対する機能を中心に—](#)

金 澤 典 子

[城輪柵政庁に関する一考察](#)

荒 木 志 伸

特別講義

[『天聖令・雑令』の整理と研究](#)

黄 正 建

[『天聖令』の唐宋史研究における価値について—現在の研究成果を中心に—](#)

黄 正 建

[『三國遺事』研究の現況](#)

沈 慶 昊

史料紹介

[明治大学「黒川文庫」本の調査・検討—古代史料を中心として—](#)

石 坂 佳 美・新 村 明 子・渡 辺 滋

編集後記

英文目次

◆『日本古代学』第3号

論 文

- 律令以前における上毛野・下毛野氏 須 永 忍
日本古代の宮廷儀礼における雅楽寮の機能 志 村 佳名子
『源氏物語』の注釈書における礼楽思想
ー熊沢蕃山『源氏外伝』序をめぐるー 李 興 淑
歴史研究として文学を「読む」：方法論に関する一考察 亀井ダイチ・利永子
境界を越えていく女ー『万葉集』を中心にー 堂野前 彰 子
受領像の形成過程ー藤原陳忠の事例を中心としてー 渡 辺 滋
『大和物語』『葦刈』譚の源流と展開再説』
ー東アジア文化圏における文学の伝流・『両京新記』『本事詩』『太平廣記』の
徐徳言説話、『三国遺事』調信条との比較からー 日 向 一 雅
本薬師寺の造営と新羅の感恩寺 小笠原 好 彦
縄文時代晩期および弥生時代の土器にみられる植物種子
ー岩手・山形県域における事例研究ー 高 瀬 克 範

研究ノート

- 「平安時代中期の政務の一形態の考察」 中 村 友 一
「モンゴルの伝記文学について」 叶 尔 达

特別講義

- 「中世京都のなりたち」 マシュー・スタブロス

報 告

- 「2010年度南西日本プログラム奄美調査報告書」 南西日本プログラム参加者有志

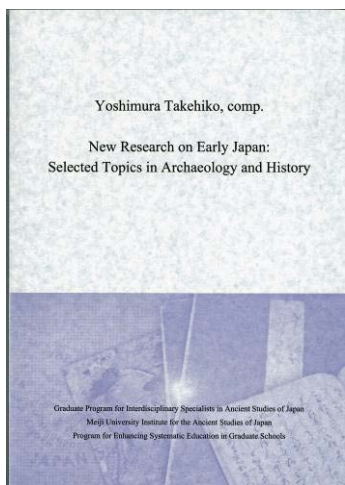
編集後記

英文目次



③英文授業テキスト

◆ *New Research on Early Japan: Selected Topics in Archaeology and History*

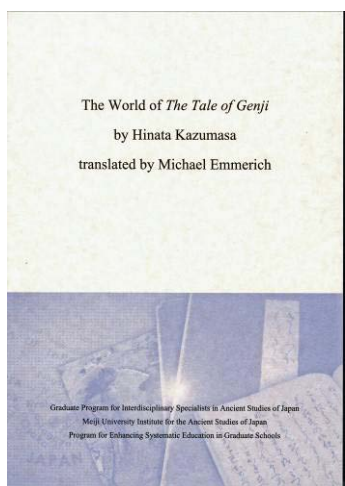


Yoshimura Takehiko, comp.
translated by Janet Goodwin

吉村武彦編著
『古代史の基礎知識』
角川選書373
角川書店 2005



◆ *The World of The Tale of Genji*



Hinata Kazumasa
translated by Michael Emmerich

日向一雅著
『源氏物語の世界』
岩波新書 新赤版883
岩波書店 2004

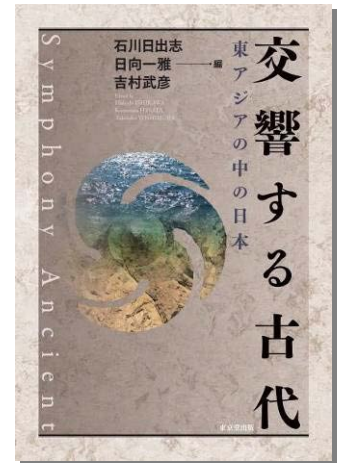


④出版物

◆『交響する古代—東アジアの中の日本—』東京堂出版

はじめに

目次



第1篇 東アジアにおける国家形成と文化

第1部 東アジアのなかの中国と日本列島

文字と文明	王 巍	4
出土文字資料と古代史研究—中日韓三国の古代木簡を例として—	徐 建新	15
所謂「天鳳三年鄣郡都尉」磚銘文と秦「故鄣郡」の名称及び王莽新時代の年号問題	辛 徳勇	32
弥生時代の海上交易	石川日出志	45

第2部 古墳の形成

日本における古墳時代の歴史的意味	大塚 初重	60
三国・古墳時代における韓日交渉の変遷と歴史的な背景	朴 天秀	79
現実と理想の間	斉 東方	97

第3部 日本列島の文明化と古代文化

文字の受容と日本語	神野志隆光	120
列島の文明化と国家のしくみ	吉村 武彦	139
聖武天皇による恭仁京造営と隋唐洛陽城	小笠原好彦	157
平野と山地の農耕—相模国の事例から—	高瀬 克範	178
移動する神と人—『風土記』を中心に—	堂野前彰子	196
東北古代と黄金	永藤 靖	214
『古事記』『万葉集』と南方文学—「日の御子」と「てだこ」の表現から	居駒 永幸	231

第2篇 都市空間と物語

第1部 都市文化と平安京

中世京都の中の平安京	マシュー・スタブロス	258
平安期における国衙—結節点としての地方「都市」—	渡辺 滋	275
もう一つの平安京—藤原明衡の『新猿楽記』における「都市」—	ジョアンR・ピジョー	295
新羅王城慶州に関わる朝鮮(李朝)知識人の詩文に現れた歴史観念と心像地理	沈 慶昊	313

第2部 古代貴族と文化

国風文化新探—類聚の世紀—	井上 亘	326
平安時代の古記録と日記文学—記主の筆録意識と筆録された情報—	加藤 友康	343
後白河法皇の王権と平家物語	牧野 淳司	372

第3部 『源氏物語』研究の新展開

『源氏物語』皇統の行方—匂宮への継承をめぐって—	高橋 麻織	394
『源氏物語』の王権と年中行事—「朝賀」と「騎馬打毬」の世界—	日向 一雅	414
末松謙澄と世界文学としての『源氏物語』—あるロマンスの歴史—	マイケル・エメリック	438

編者一覧

著者一覧

◆『国際学術研究会「交響する古代」予稿集』

国際学術研究会「交響する古代」

世界に開かれた大学へ 〈複眼的日本古代学研究の人材育成プログラム〉

代表者 吉村武彦

目次



Session1 「ひと・こと・ものの移動」

古代東北と黄金	永藤 靖	3
移動する神と人—『風土記』を中心に—	堂野前 彰子	9
弥生時代の海上交易	石川 日出志	15
所谓“天凤三年鄯郡都尉”砖铭文与秦“故鄯郡”的名称以及莽汉之际的年号问题 いわゆる「天鳳三年鄯郡都尉」磚銘文と秦代「故鄯郡」の名称及び王莽期の年号問題	辛 徳勇	21
现实与理想之间	斉 東方	29
現実と理想の間	小笠原 好彦	41
聖武天皇による恭仁京造営と洛陽城		

Session2 「古代学研究の新たな展開」

古代国家の空間認識と支配—「野行幸」にみる天皇の移動について—	鈴木 裕之	49
日本古代における官人の序列—古記録を素材として—	石坂 佳美	55
三輪山と夢—崇神紀の皇位継承をめぐって	遠藤 集子	61
大伴家持の「すめかみ」—大伴池主の表現との比較から	田中美幸	67
『源氏物語』の注釈書における礼楽思想—熊沢蕃山『源氏外伝』をめぐって—	李 興淑	73
『浜松中納言物語』の想像力—「唐土」創出のための知の源泉を探る—	金澤 典子	79

Session3 「東アジアにおける国家の形成と文字」

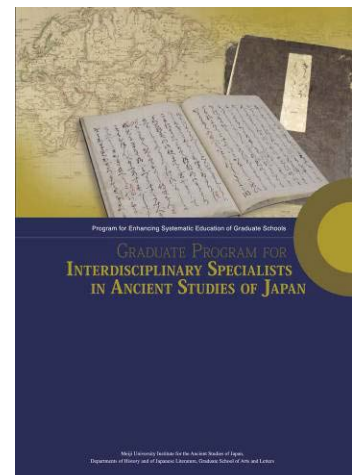
東アジアにおける国家の形成と文字—日本における古墳時代の歴史的意味	大塚 初重 89
三国古墳時代における韓日交渉の変遷と歴史的な背景	朴 天秀 99
文字与文明	
文字と文明	王 巍 105
文字の受容と日本語	神野志 隆光 109
出土文字史料與古代史研究—以中日韓三國的古代木簡為例—	
出土文字史料と古代史研究—中日韓三国の古代木簡を例として	徐 建新 115
列島の文明化と国家のしくみ	吉村 武彦 125

Session4 「都市空間と物語」

『源氏物語』皇統の行方—第三部における二人の〈若宮〉の誕生—	高橋 麻織 133
源氏物語と年中行事	日向 一雅 139
世界文学としての『源氏物語』—あるロマンの歴史—	
	Michael Emmerich(マイケル・エメリック) 145
国風文化新探：「類聚の世紀」	井上 亘 153
古記録と日記文学	加藤 友康 159
Another Heian: The City in Fujiwara Akihira's Shinsarugakuki	
もうひとつの平安京：藤原明衡の『新猿楽記』における「都市」	
	Joan R. Piggott(ジョアンR. ピジョー) 169
平安期における国衙—結節点としての地方「都市」—	渡辺 滋 171
中世京都の中の平安京—生き続ける古代都市像	
	Matthew Stavros(マシュー・スタブロス) 177
新羅王城慶州に関わる朝鮮(李朝)知識人の詩文に現れた歴史観念と心像地理	沈 慶昊 181

⑤ [英文パンフレット](#)

◆ *Meiji University Institute for the Ancient Studies of Japan*



7. 学会への院生派遣

◆2009年度

- 「日本旧石器学会 第7回講演・研究発表・シンポジウム」
参加者：リサーチアシスタント（RA） 及川 穰
日 時：2009年6月27日（土）～ 28日（日）

- 「第4回 韓国言語・文学・文化国際学術大会」
参加者：リサーチアシスタント（RA） 成 耆赫
日 時：2009年7月29日（水）～ 8月1日（土）

- 「新材料・新方法・新視野：中国古代国家和社会変遷 国際研究生学術論壇」
参加者：文学研究科史学専攻アジア史専修博士後期課程3年 会田 大輔
日 時：2009年8月29日（土）～ 30日（日）

- 「南カリフォルニア大学 学術交流会」
参加者：文学研究科日本文学専攻博士後期課程3年 高橋 麻織
日 時：2009年12月6日（日）～ 10日（木）



◆2010年度

- 「第5回 中国朝鮮民族文学国際学術会議」
参加者：文学研究科日本文学専攻博士後期課程3年 成 耆赫
日 時：2010年8月9日（金）～ 14日（水）

- 「第9回 韓国語文学国際学術会議（第4回 明治大学・高麗大学校 学術交流行事）」
参加者：文学研究科日本文学専攻博士後期課程2年 金澤 典子
参加者：文学研究科日本史学専攻博士後期課程3年 志村 佳名子
日 時：2010年8月23日（月）～ 24日（火）

- 「2010年度 中古文学会 秋季大会」
参加者：文学研究科日本文学専攻博士後期課程1年 芝崎 有里子
日 時：2010年10月2日（土）～ 3日（日）

- 「東亜文化研究国際学術研討会」
参加者：文学研究科日本文学専攻博士後期課程3年 木村 淳也
参加者：文学研究科日本文学専攻博士後期課程3年 成 耆赫
日 時：2011年2月16日（水）～ 18日（金）



Ⅱ 【複眼的日本古代学研究の人材育成プログラム】関係科目シラバス

◆2008年度シラバス

◆2009年度シラバス

◆2010年度シラバス

